

PRESS RELEASE



2003年3月27日

報道関係各位

株式会社インフォマティクス

株式会社インフォマティクスが、空間情報システム® 「^{エスアイエス}SIS」の新バージョンV 6.0を発表

～ 先進技術を実装し、インターオペラビリティを実現。地理情報システム実用の時代を推進～

株式会社インフォマティクス(本社 東京都品川区北品川 1-8-11、代表取締役社長 :長島雅則)は、先進技術を実装し、インターオペラビリティ(相互運用性)およびスケーラビリティ(大容量のデータを扱う)を実現する空間情報システム「^{エスアイエス}SIS」の新バージョンV6.0のリリースを本日(2003年3月27日)発表しました。

空間情報システム「^{エスアイエス}SIS」の新バージョンV6.0は、従来から備えている高度で豊富な機能を更に充実させて新登場しました。

顧客のデータを保全し、異なるユーザや異なるシステムで共用できる相互運用性機能を拡充し、高度な地理情報利用を可能にする大規模なデータを扱う機能(スケーラビリティ)を強化しています。また、各種の標準を先取りする機能を追加し、より豊富なデータフォーマットを直接読み込むことができます。SISは、カスタマイズ性に優れていることに加え、新バージョンよりMicrosoft .NETプログラミングに対応することで、標準で汎用的な拡張性のあるシステムを効率よく開発することができます。

日本の課題である世界測地系に完全対応することで、既存のデータと新測地系のデータを共に有効に利用でき、重要なユーザのデータを継続して利用でき、スムーズな新測地系の移行を支援しています。

今回新たに、モバイルデバイスに対応し、Windows およびPocketPCで稼動する新製品「apSIS(アプシス)」をリリースする予定です。(apSISは近日発売予定)

このたびの発表に際し、同社の代表取締役社長、長島雅則は、空間情報システムの特徴である相互運用性に磨きをかけた、SIS V6.0を発表できることを、大変嬉しく思います。今や、空間情報システムは、官公庁や民間企業でご使用いただき、あらゆる業務で日常的にご活用いただいています。空間情報システムを通して、日夜、多くの方々の生活を支えていると考え、その責任の重さを感じるとともに、また、少なからず、社会に貢献しているという大きな満足感を覚えます。』とコメントしています。

【製品概要】

空間情報システム® SIS V6.0

SIS V6.0の主な新機能

1.相互運用性をさらに追求

- 世界測地系(日本測地系2000)を完全サポート
- インポート/エクスポート機能の拡充でさらにオープンなデータ互換を実現
 - 読み込みデータの追加...国土数値情報、地籍フォーマット2000(Version1.0)、電子海図データS57、ECW関連、USGS GTOPO30、昭文社MDXなど
 - ラスターデータ読み込みの追加...TIFF LZW圧縮フォーマット、GIF、ESRI BILなど
 - 出力形式の追加...PDF出力、SVG出力など
- シームレスな外部データベースアクセス機能
 - Oracle9i Spatialとの接続をサポート。DB接続にADOをサポート
 - OLE-DB プロバイダ

2.大規模なデータを扱う機能(スケーラビリティ)の強化

- 高速に、スムーズになった地図表示
 - スムーズスクロール機能でさらにストレスのない地図のスクロール
 - カーソルデータセット採用でメモリー効率を飛躍的に向上し、大規模なデータを利用可能
- 先進のレイヤ機能で地図作成を支援
 - シェアドデータセット機能で大容量の地図を効率良く表示。同一の地図ファイルを複数ユーザで同時に編集可能

3.標準化を支える仕様の積極的な採用 (OpenGIS仕様の実装など)

- Open GIS仕様の実装
 - 全製品にOGC Webクライアントを実装
- SIS ASCでインターネット/イントラネット環境での利用を実現
 - Open GIS コンソーシアム(OGC)で規定された各種サービスの配信をサポート
Web Map Service, Web Feature Service, Web Terrain Server, Gazetteer Service など

4.柔軟なシステム構築のために新たな機能を提供

- さらに強化された開発キット
 - Microsoft .NETによるプログラミングをサポート
 - HPや画像データとの連携にハイパーリンクを設定する新プロパティを追加
 - 開発者向けにツールプログラム、サンプルプログラムを拡充

5.既存機能の強化

- さらに見やすくなったユーザーインターフェースで操作性も向上
 - ブラウザ風のビュー切替えを搭載。作業効率を向上
- 高度な空間検索機能を追加
 - 目的別の空間検索を効率的にカスタム設定できるプラグインギャザティア機能
国土交通省「街区レベル位置参照情報」対応
- 作図 編集機能
 - 新規地図ファイル作成時に独自のテンプレートを使えるマップテンプレート機能
- 空間情報を目的に応じて効果的に分析する各種の分析機能を搭載
 - 任意の領域の面積を即座に計測する、フェンスコマンドの追加
- 新モバイルデバイスソリューション
 - Pocket PC で稼動するapSISを新たにリリース

SIS V6.0 プロダクトラインナップ

シリーズ名	プロダクト名	内容
SIS Mapシリーズ	SIS Map Modeller	すべての機能を備え、データ作成、編集、解析、管理、閲覧、出力などを実行およびカスタマイズが可能。
	SIS Map Manager	廉価版として、データの編集、管理、閲覧、出力などを実行およびカスタマイズが可能。
	SIS Map Viewer	データの閲覧、検索、主題図表示、出力等を実行。
SIS ActiveXシリーズ	SIS ActiveX Modeller	ActiveXで開発されたアプリケーションを実行するランタイムライセンス。MAP Modellerレベルの機能を利用可能。
	SIS ActiveX Manager	ActiveXで開発されたアプリケーションを実行するランタイムライセンス。MAP Managerレベルの機能を利用可能。
	SIS ActiveX Viewer	ActiveXで開発されたアプリケーションを実行するランタイムライセンス。MAP Viewerレベルの機能を利用可能。
SIS ASC (Active Server Component)	SIS ASC5	WindowsNT標準のWebサーバ環境でSISを実行するためのランタイムライセンス。クライアントから標準のブラウザを利用して、閲覧、検索、出力などが可能。
	SIS ASC10	
	SIS ASC25	
	SIS ASC50	
	SIS ASC100	
SSソフトウェア 開発キット	SIS SDK (SSソフトウェア開発キット)	SIS Mapシリーズ、ActiveXシリーズで稼動するアプリケーションを開発、および実行できるライセンス。
	SIS IDK (SSインターネット開発キット)	SIS ASCで稼動するアプリケーションを開発、および実行できるライセンス。データ管理も可能。
	SIS EDK (SSエンタープライズ開発キット)	SISのすべてのシステムを利用した開発および実行ができるライセンス。
apSIS	apSIS (1.5.10ライセンス)	WindowsおよびPocket PC/Windows CEで稼動するSISを実行するためのライセンス。
apSISソフトウェア 開発キット	apSIS SDK	WindowsおよびPocket PC/Windows CEで稼動するアプリケーションの開発ができる。

動作環境 SIS Map/ActiveX シリーズ

	動作環境	推奨環境
CPU	450MHz (*1)	1GHz 以上 (*1)
メモリ	128MB	512MB 以上
ハードディスク	120MB 以上の空きスペース (*2)	300MB 以上の空きスペース (フルインストール時)
モニタ解像度	1024 × 768 以上の65536色 (16bit) モニタ	1024 × 768 以上のTrue Color (24bit 以上) モニタ
OS	Windows 98/98SE/Me Windows NT4 SP6 以降 Windows 2000 (*3) Windows XP (*4)	Windows 2000 (*3) Windows XP (*4)
その他	CD-ROM ドライブ、マウス、キーボード	CD-ROM ドライブ
WEBブラウザ	Internet Explorer5.5 (SP1 以上)	IntelliMouse、キーボード

動作環境 SIS ASC (WEB サーバシステム)

	サーバ動作環境	サーバ推奨環境
CPU	500MHz (*1)	1GHz 以上 (*1)
メモリ	512MB	1GB 以上
ハードディスク	120MB 以上の空きスペース (*2)	150MB 以上の空きスペース (フルインストール時)
OS	Windows NT4 SP6 以降 Windows 2000 (*3) Windows XP Professional	Windows 2000 Server Windows XP Professional
WEBサーバ	Microsoft IIS4.0,5.0,5.1 のいずれか	

*1 Pentium または完全互換のプロセッサ

*2 チュートリアル、およびツール・サンプルプログラムを同時にインストールしない場合

*3 Windows 2000 Professional/Server

*4 Windows XP Home Edition/Professional Edition

出荷開始

2003年4月上旬を予定 (apSISは、近日発売予定)

価格 要問合せ

SIS V6.0 の詳しい情報は
SISホームページ <http://www.informatix.co.jp/sis/> まで

製品に関するお問合せ先
株式会社インフォマティクス <http://www.informatix.co.jp/>
ソリューショングループ
〒140-0001 東京都品川区北品川1-8-11 品川KYビル
TEL.03-5460-1810 FAX. 03-5460-1815
E-mail info@informatix.co.jp

このプレスリリースに関するお問合せ先
株式会社インフォマティクス
プロダクトマーケティンググループ 熊谷知明まで
〒140-0001 東京都品川区北品川1-8-11 品川KYビル
TEL:03-5460-1818 FAX:03-5460-1815
E-mail tomoaki.kumagai@informatix.co.jp

SIS(開発元:英国Cadcorp社)は、株式会社インフォマティクスが国内販売しています。
空間情報システムは、株式会社インフォマティクスの登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。